



～スクラム南～

第2回学校運営協議会を開催

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

今年度、第2回目の学校運営協議会が12月18日（金）に行われました。2回目の今回の大きな内容は、前期の学校評価についてと新たな3大プロジェクトの具体案の審議でした。委員の皆様からも、様々な面からのご意見やご感想をいただくことができました。いただきました貴重なご意見をもとに今後の後期の学校経営や3大プロジェクトの実施について進めて参りたいと考えております。地域の皆様、保護者の皆様、後期も引き続きご支援・御協力をよろしくお願いいたします。

〔当日の流れ〕

1. 開会の言葉
2. 校長挨拶
3. 協議事項
 - (1) 前期学校評価について
 - (2) 3大事業の具体的取組について
 - (3) その他
4. 諸連絡
5. 閉会の言葉



【前期学校評価について】

評価項目	評価
◆ 学力向上	B
◆ 生徒指導	B
◆ 教育環境の整備・充実	B
◆ 組織運営の充実	B
◆ 人材育成	A
◆ 家庭・地域との連携充実	A

※紙面の関係上、学力向上についてのみ掲載

6年生の全国学力・学習状況調査と5年生の県学力調査結果をもとに、南小が全職員で行っている授業改善の取組について学校から説明しました。
具体的には、授業の終末の振り返りや活用問題に焦点化して授業研修を積み上げていることや子どもが学習でわかったことを自分の言葉で再表現したり、学習したことを使って新たな問題を自力解決したりする場を工夫していること等です。



Question

5, 6年生の南小の学力実態は、市や県平均と同等程度は、説明で理解した。その他の学年の実態はどうか？

Answer

全国値をどの学年も上回っている（前年度）。本年度は、12/17に全学年が標準学力調査（国語・算数）を実施。1月末に結果が戻る予定なので結果が戻り次第、分析を行います。

Question

コロナ禍で、学習活動にも様々な制限があると思うが具体的にどのようなことがあるか？

Answer

対面しての交流活動（ペアやグループ交流）は、極力控えている。また、音楽や家庭科等の歌唱や調理実習などは現在も引き続き制限内で実施しています。

【3大事業の具体的取組について】 ※1回目の学校運営協議会で出された意見をもとに各セクションが作成した案↓（この案をもとに、検討を行いました。）

コミュニティ・スクール3大事業プロジェクト

挨拶deつながる



「地域が選ぶ挨拶名人」の取組

- 地域 地域の立哨の保護者、シルバー（見守り隊）の方に挨拶名人を選んでもらう。
- 学校 総務を中心に挨拶運動。（週1で掲示板に4コマ漫画）（火・木は、昇降口で挨拶）（挨拶名人を選んで放送、掲示）

次年度は、子どもたちから挨拶キャラクターを募集しつくる。

親子de読書



「読書ビンゴ」の取組

読み聞かせ 親子 読み聞かせ	動物が出てくる本	日本の童話（昔話）
家族が勤める伝記	読んだ本の親子トーク	図書室の新書
ノーTVデー	国語の教科書（音読）	親子で10冊挑戦！

1月の2週間、取組期間を設け、ビンゴカードの縦・横・斜め1本でもビンゴになるようにチャレンジする。

遊びde健康(体力)



「家族（親子）でストレッチ」の取組

コロナ禍で、運動不足が目立つ→今年度、運動会が中止になったが、日常のケガが非常に多い（養護教諭談）。本校は、体力にも課題が多いので、期間を設けて親子ストレッチを家庭で実施し、日常化につないでいく。（URL等の資料をつけて、実施を促す）

※出された意見等（主なもの）↓

地域が選ぶ挨拶名人の取組は、とても良い考えだと思う。これを契機にさらに、子どもたちの意欲の向上や地域の挨拶の輪の広がりにつながると思います。

登校時よりも下校時の挨拶ができていないと感じるので、下校の挨拶もできるようになると思う。いつでも気持ちの良い挨拶ができるようになると思います。

本年度はPTAの方から図書室の本の充実をいただいているので、読書の取組のアイデアも良いと思う。たくさん新書が入っているので、子どもたちも喜んでいる。

親にも読書チケットを発行し、借りることができるようになると思う。さらに、読み聞かせや親が読むことができる図書室にある本などのお勧めリストがあるととても良いと思う。

貴重なご意見を多数いただきましたので、具体的な計画づくりを今後は進めていきます！取組の充実のために、御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

【諸連絡】

・次回の予定・・・第3回学校運営協議会 令和3年2月26日（金）10:30～12:00（内容）

- * 3大プロジェクトの反省について
- * 後期学校評価について
- * 次年度の学校経営について



★ 次代の地域の担い手（地域の子ども）を 学校・地域・家庭で磨き、輝かせていきましょう！